

新たな仲間と共に県政の推進力へ。



市川 正末

(上野原市・北都留郡選出)

議員の本文は、地域に根ざした活動にこそあります。会派創設の基本理念である「現場主義」の初心を常に忘れることなく、地域の皆様の声を傾聴し、しっかりと県政に届け、反映させること。私たちはそのために、この1年間を全力で駆け抜けて参りました。

そして、残りの任期と重なる「次の1年」も、東奔西走、力の限り県民の皆さまの豊かさ・幸せのために尽くして参ります。

長崎幸太郎知事とともに歩み、切磋琢磨し、良き「化学反応」を起こしていく。自由民主党新緑の会は、県政の推進エンジンとしてさらにパワーアップして参りますので、私たちの活動にぜひご期待ください。

実感を伴った県民生活向上に向けて。



流石 恭史

(南都留郡選出)

私は2月定例会において、会派を代表して13項目の質問を行いました。

1. 新たなグリーン・ゾーン認証制度
2. 食文化の継承 / 3. ふるさと納税
4. 令和元年台風の災害対応の検証
5. 高齢者のフレイル予防
6. 障害者の雇用促進
7. 木質バイオマスの利活用
8. 屋根置き太陽光発電の導入
9. 家畜伝染病の防疫対応
10. 県道413号の強靱化
11. 建設資材高騰への対策
12. 少人数教育導入の効果等検証
13. 高齢者の交通事故防止対策

私の願いは支援者の要望を県当局に届け、実現した際のみなさんの笑顔を見たいからです。今後がんばります。

県議会を通じて資したことが実現へ。



白井 友基

(甲州市選出)

新緑の会の一員として、県議会にて一般質問をいたしました。

○6月定例会では、ストリートスポーツの代表格であるスケートボードの裾野を拡大し、若者定着につなげる取組について質問しました。現在、県は小瀬スポーツ公園内に専用エリアを設置し、4月上旬の供用開始に向けて工事を行っています。

○11月定例会では、不幸にも犯罪や事故に巻き込まれた方々を社会全体で守るべく、犯罪被害者等を支援する特化条例の制定を提案しました。県では来年度中には特化条例を制定すべく準備に取り掛かっています。

現場主義に徹し、地域の声を県政へ。



杉原 清仁

(笛吹市選出)

新緑の会の結成から約1年が過ぎました。この間、本会議で2度の一般質問を行いました。令和3年9月議会では笛吹市幹線道路の「蛍見橋の架替え」について前向きな答弁を、令和4年2月議会では「救急医療体制の見直し」など、暮らしに直結する各種の対策を提案して参りました。

今後も会派の仲間と力を合わせ、現場主義に徹底し、地域の声を県執行部へお届けし、「より良い地域社会の実現」に向けて議員活動に取り組んで参ります。

防犯カメラの運用をより広域に。



桐原 正仁

(甲州市選出)

県では防犯カメラの運用を平成29年から2地域で運用しています。

(甲府市中心街9台/笛吹市石和温泉街8台)

犯罪抑止効果に加え、犯罪等発生時の早期解決、そして、県民の安全・安心に暮らせる生活環境のために重要な設備と考え、県当局に粘り強く働きかけを行ってきたところ令和4年度「防犯カメラ設置促進事業」実施の運びとなりました。小さな一歩かもしれませんが、住みやすい生活環境整備が進みました。これからも県当局に様々な提言、提案を行っていきます。

広い地域の声を確実に県政へ届けます。



長澤 健

(西八代郡・南巨摩郡選出)

1月18日から、自由民主党新緑の会に所属しました「長沢けん」と申します。選挙区は西八代・南巨摩です。

峡南地域は、県内一広い選挙区ですが、過疎化も一番進んでいます。「峡南をつなぐ」を自身の政治テーマとして、中部横断道の開通した今、峡南5町の懸け橋となり、町民の声を県政に届けるよう取り組んでまいります。

任期は1年ほどですが、新緑の会の仲間とともに日々勉強、切磋琢磨していく所存です。よろしくお願ひします。

